



朝日中 道徳だより

第4号
平成28年8月5日(金)
朝日中学校道徳研究推進委員会



「吾以外皆吾師」(われ以外、皆わが師)

御存知の方も多いでしょうが、「大衆文学の樹立者」と言われている吉川英治が著書「宮本武蔵」の中で示した言葉です。

その他にも「鳴門秘帖」「太閤記」「新平家物語」「私本太平記」など、その人気故にテレビドラマ化された作品も多く、数々の名作を世に送り出しました。吉川英治は、経済的な事情で高等小学校を中退した後いくつもの職業に就き、働きながら人の生き方や人生の機微を学んでそれを作品の中に生かし、揺るぎない人気作家(文化勲章受章)となった人です。

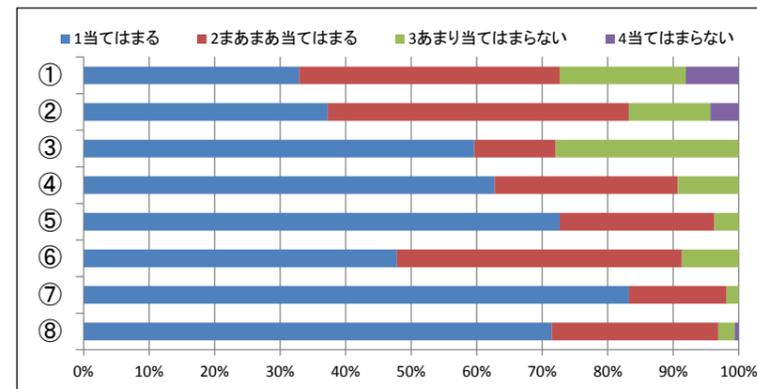
そんな彼がいつも口にしていたのが、『日常で接する人のすべてが私の師であり、私の学びの対象である』という言葉だそうです。

貧しさの中にあっても、自らの手で自分の人生をつかみ取り、『生涯学び続けた人』吉川英治は、『その気になれば、いつ、どこでも、誰からでも学び得る』ことを私たちに教えてくれます。

今回授業で取り組んだテーマは、正しくこの言葉が示す考え方、そして生き方です。



朝日中「道徳アンケート」より



- ① 今住んでいる地域の行事に参加している。
- ② 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。
- ③ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えたことがある。
- ④ 学校の規則を守っている。
- ⑤ 近所の人に会ったときは、挨拶をしている。
- ⑥ 友達との約束を守っている。
- ⑦ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う。
- ⑧ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。

☆ 自分が遊んでいるときにも必死にがんばっている人たちはいて、その人たちは、皆誰かのためにしているんだなあと思った。そんなふうに日々人知れずがんばっている人たちこそ、ヒーローだと思った。自分も他の人からヒーローと思われる行動をとりたと思った。そして、周りの人の行動で感心・尊敬できるものも自分がまねしていきたいと思った。

生徒の感想



☆ 私は、人の良いところは見つけられるけれど、前の自分を変えなければ、まねはできないと思っていました。

でも、今日の勉強をして、自分を変えなくても、少しずつでも人の良いところを取り入れていけば、一步一步「自分のヒーロー」に近づけるのだと思いました。

本授業は、「他の人がもつ自分にはないよさを認め、広い心で謙虚に学ぼうとする心情を育む。」ことをねらいとして取り組みました。
グループ討議が、即「他の人から学ぶこと」。クラスメイトの考えも参考にしながら、自分の意見をまとめていました。

☆ 私は、他の人あまり興味がなく、人に注目することがありませんでした。でも、この話を読んで、これからは少しずつ周りを見るようにして、まねできることはまねして、人のいいところをどんどん自分に取り入れたいと思いました。



☆ 感心や尊敬できることは、少しずつでも自分の中に取り入れたいと思いました。みんながみんなの良いところに気づき、尊敬して見習ったら、すごく良くなると思いました。小さなことがきっかけで感心できることがあるかもしれないなあと思いました。人をしっかり見ることは大切だと思います。

※新しい授業の実践(担任以外のTT)
同じ資料を使い、峪先生と川口先生が2年2組の生徒と学習しました。「身近なヒーロー」の存在に気付いた生徒もいたようです。

保護者の方のメッセージは、裏面に掲載しました。

授業実践より

2年1組 「『一番乗り』たけいち」(担任: 峪 光司)
[TT授業の取り組みとして、2組担任の諸岡先生も指導に参加]
(あかつき 中学生の道徳2年 「自分を伸ばす」より)

出典は、作家 辻仁成の小説「そこに僕はいた」。彼の自伝的小説です。それまでほとんど他を顧みることなく、ヒーロー不在の少年時代を送っていた作者。そんな作者の同級生「たけいち」は、毎朝学校に「一番乗り」。彼に勝ちたいという一心で、ある朝、あり得ないくらい早く意気揚々と登校したものの、敢えなく惨敗。

そして後日、作者はその「一番乗り」の事情を知るようになったのです。



※ 生徒に実施した事前アンケート

	①	②	③	④
・他の人のよさ(行動・考え方)を見つけることができる。	8	14	3	0
・他の人のよいところを、自分にもいかしている。	9	11	0	5

①あてはまる ②どちらかといえばあてはまる (単位は人数)
③あまりあてはまらない ④あてはまらない

◎いかした例

- ・声の大きさ(発表、挨拶、歌等)。
- ・授業態度(集中して参加、大事なところはメモするなど)
- ・小さなことからコツコツとがんばる姿勢。
- ・何にでも挑戦し、最後までやりきること。
- ・他者との接し方(誰にでも優しくする、困っている人に手を差し伸べる、親切にする)。

●いかせない理由

- ・あまり人を見ていないから。
- ・人のまねができないから。いかし方がわからないから。
- ・簡単にいかせないものもあるから。
- ・できることとできないことがあるから。